

—ご案内—

「戦争反対」の〈その先〉を考えるつどい

—「安全保障環境への『現実的な対応』」に対する私・たちのスタンス—

高市政権は、「東アジアの安全保障環境は戦後最も厳しく複雑になっており、そのことに対する『現実的な対応』が求められる」という認識の下、米国の覇権主義の一部を担い、「戦争ができる国家」へと「改憲」する方向へ舵を切ろうとしています。

野党は、このような高市政権の在り方を、明確なスタンスをもって否定し、覇権主義に依拠しないで東アジアに平和をもたらすビジョンを展開することができていません。そのことが先の衆院選の結果にも現れたのではないかと、私・たちは考えています。

「戦争反対」は、この列島に住む人々の叫びです。しかし〈その先〉を言い淀んでいるうちに、高市政権は「選挙で民意を得た」とばかりに、「日本の軍事国家化」をいっそう進めるでしょう。「戦争反対」を唱えるその先に、この列島社会を生きる民衆自身が「憲法平和主義」で東アジアの現状を変革することを目指して、大きなビジョンをポジティブに描き出すことが必要なのではないのでしょうか。

このような思いで、下記の集いを企画しました。ぜひご参加ください。

記

「戦争反対」を唱える〈その先〉を考えるつどい

日時：5月10日（日） 13：30～16：00

会場：サンフォルテ305号室（参加費+資料代：1000円）

高齢者生存組合 代表 ^は ^の 埴野謙二

連絡先 〒930-0009 富山市神通町3-5-3

TEL 080-6365-5234（橋本）

URL：<https://net-jammers.net>

E-mail：jammers@net-jammers.net